

# 大分で高専ロボコン地区大会 熊本B<sup>チーム</sup>が優勝 全国大会出場

20チームが参加した高専ロボコン九州沖縄大会の開会式



【大分】今年で32回目を迎える「アイデア対決・全国高等専門学校ロボコンテスト2019」の九州沖縄地区大会が13日、大分県の別府市総合体育館でつづアリーナで開催、熱戦が繰り広げられた。

九州沖縄地区大会は9校10キャンパスから各2チームの20チーム

が参加。今年のテーマは「らん♪RUNL aundry」で、布（洗濯物）という柔らかい材質を扱うのは大会初。試合時間は昨年までより30秒短くなり、干した洗濯物の美しさも競われ、各チームの創意工夫に会場が沸いた。

優勝は、準決勝に続き満点の25点を挙げ、

美しさも文句なしの熊本高専八代キャンパスB「洗匠(せんたく)」準優勝はロボットの鮮やかな動作で注目を集めた都城高専A。アイデア賞は佐世保高専B、技術賞は沖縄高専A、デザイン賞は大分高専A。

優勝は、準決勝に続き満点の25点を挙げ、